

理由は、設営が一番簡単だから。ボクが選んだのはコロンブス。付いていたり豊富なラインナップ。リーナで、荷物を載せるラックがある。種類が多いのはマジョリーナ、それぞれにサイズは4種類あり、それぞれにサイトは1種類あり、それぞれにサイズがある。種類が多いのはマジョリーナで、荷物を載せるラックが付いていたり豊富なラインナップ。ボクが選んだのはコロンブス。理由は、設営が一番簡単だから。

ボクはというと焚き火をする側である。というか、キャンプでは焚き火がないと物足りなく思ってしまうタイプ。テントの延長で、しかも設営の時間がかからないルーフテントはキャンプ場に泊まるのがメインの焚き火派には魅力。クルマに載せるだけですぐにキャンプが始められる手軽さもいい（もちろん値段もね）。



サイズはメディアムを選んだ。ほかの3種類は、テントを張るのに比べれば簡単だが、それでもマジョリーナのようにハンドルを回して、ルーフを持ち上げたりしな

ければならない。コロンブスはロックスを外して、少し持ち上げて勢いをつけると、ガスダンパーの力で勝手に持ち上がる。余裕の室内高も魅力だ。



LINE UP ルーフテント ラインナップ



COLUMBUS

●ルーフテントのなかで一番展開が簡単なモデル。テント内左右にある2本のダンパー機構で、ワンタッチでルーフが上がる。モデル中、もっとも室内高がある

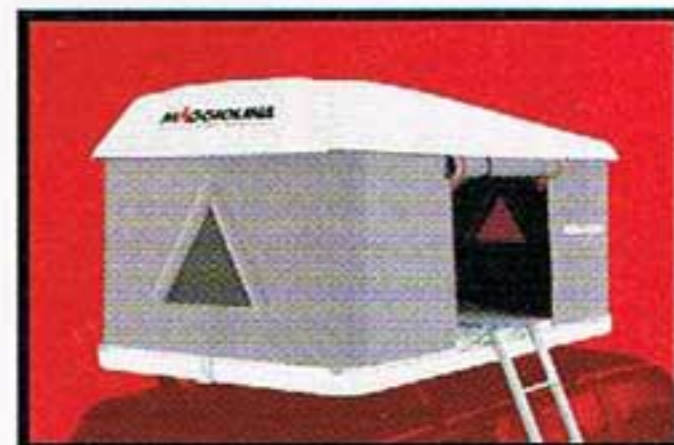
●コロンブス	サイズ/全長×全幅×全高(展開時)	重量
カップル	210×130×150cm	約43kg
メディアム	210×145×150cm	約49kg
ファミリー	210×160×150cm	約57kg



OVERCAMP

●本体は小さなルーフボックスのように収納されていて、2つ折りに畳まれている底板を本を開くように展開する。収納時は小さくなるのが特徴だ

●オーバーキャンプ	サイズ/全長×全幅×全高(展開時)	重量
カップル	200×130×100cm	約50kg
ファミリー	200×180×115cm	約58kg



MAGGIOLINA

●脱着式のハンドルを回してルーフを持ち上げる。1分そこそこで展開できるのだが、それよりもワンタッチで展開できるコロンブスを選んだ

●マジョリーナ	サイズ/全長×全幅×全高(展開時)	重量
エアランダー・カップル	210×130×92cm	約54kg
エアランダー・メディアム	210×145×92cm	約58kg
エアランダー・ファミリー	215×160×92cm	約68kg
アドベンチャー・カップル	200×130×92cm	約57kg
アドベンチャー・ファミリー	215×160×92cm	約73kg
グランドツアー・カップル	210×130×96cm	約56kg
グランドツアー・メディアム	210×145×96cm	約60kg
グランドツアー・ファミリー	215×160×96cm	約70kg
サファリ・カップル	210×130×92cm	約54kg
サファリ・メディアム	210×145×92cm	約58kg
サファリ・ファミリー	215×160×92cm	約68kg
エクストリーム・カップル	210×130×90cm	約62kg
エクストリーム・フォレスト	210×130×90cm	約62kg



OVERLAND

●展開方法はオーバーキャンプと同様で、2つ折りになっていた底板を開く。開いた先は、ラダーが支える。縦方向と横方向に展開する2種類がある

●オーバーランド	サイズ/全長×全幅×全高(展開時)	重量
カップル(カーボン)	220×130×125cm	約43kg
メディアム(カーボン)	220×160×125cm	約49kg
ファミリー(カーボン)	220×180×125cm	約57kg

